

②配慮を要する子どもたちへの 具体的な支援



★一人ひとりの子どもに応じた適切な支援のためには、子どもをつまずきの原因を考える必要があります。

★つまずきを考えるうえで発達論的視点、行動論的視点、認知論的視点などがありますが、ここでは強い認知処理能力を生かす具体的な支援について考えます。